



梅田だより

茅ヶ崎市立梅田小学校 TEL85-1125

めざす児童像「やさしく かしく たくましく」

令和4年12月1日

12月号

NO. 591

校長 大久保仁晶



令和4年度全国学力・学習状況調査結果

4月19日に6年生が実施した令和4年度全国学力・学習状況調査の本校の結果を分析しましたので、概要を報告させていただきます。

○国語の結果より

読むことに関する問題で、「登場人物の行動や気持ちなどについて叙述を基に捉える」「登場人物の相互関係について描写を基に捉える」の正答率が高かったです。一方、漢字を文の中で正しく使う問題にやや苦手意識が見られました。

○算数の結果より

百分率から比較量を求める問題、表から項目に当たる数を求める問題、示された作図の手順を基に考える問題の正答率が高かったです。基礎的な知識が定着していると感じました。一方、割合が変わらないことを考える問題にやや苦手意識が見られました。

○理科の結果より

水溶液の凍り方に関する問題、天気と気温の変化を考える問題の正答率が高かったです。自分の考えをもつ問題により結果が見られました。一方、器具の理解を考える問題にやや苦手意識が見られました。

○児童質問紙の結果より

【肯定的な回答の割合が高かったもの】

- ・自分にはよいところがある
- ・人の役に立つ人間になりたい
- ・困りごとや不安があるときに先生や学校にいる大人にいつでも相談できる
- ・学校に行くのは楽しい
- ・友達と協力するのは楽しい
- ・読書が好き
- ・家で自分で計画を立てて勉強をしている
- ・学校でコンピュータなどのICT機器を使用している
- ・学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり広げたりする
- ・学習した内容についてわかった点やよくわからなかった点を見直し次の学習につなげる
- ・国語の授業の内容がよくわかる
- ・算数の授業の内容がよくわかる
- ・理科の授業で、観察や実験の結果からどのようなことがわかったのか考えている

本調査により測定できるのは、あくまでも学力の特定の一部であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことから、本校の取り組みの成果や課題のすべてを映し出しているものではありません。本調査結果により見えてきたこれまでの成果やいくつかの課題を参考に、一人一人の子どもの学習改善や望ましい生活習慣の確立につながる教育活動を進めていきたいと思えます。今まで同様、保護者や地域の皆様方のご理解・ご協力をよろしくお願ひします。